

応援について

2018年8月

波田白樺ジュニアクラブ

日頃から大会において多くの応援・声援をチームに頂きありがとうございます。

少年野球の応援について、連盟からのお願いも合わせまして以下方針としてまとめましたので、ご協力をお願い致します。

大会は子供達の様々な経験をする「場」でもあります。
学年を超えた付き合いの中でチームとしての行動、人と比べるのではなく、自分にできることを一生懸命やる。最善を尽くすこと。を言い続けています。そうした各個人のがんばりにこれからも後押しする応援ができればと思います。

《白樺としてクラブ員に言っていること》

- ・選手個人を責めるようなことは言わない。励ます応援に徹する。
- ・審判の判定に文句をいう言動はやめる。判定には従う。(抗議する場合は監督が行う)
- ・相手のミスを誘うような応援はしない。
 - *スリーボールとピッチャーへプレッシャーをかけない。
 - *ボーク、ボークと騒がない。
 - *落とせとかエラーを誘うことは言わない。
- ・相手チームでも良いプレーには拍手をする。
- ・試合を妨げるような行為はしない。(例:グラウンド内に入る、注意を受けるような野次を発する)

《指導者に対する注意事項》

- ・抗議は監督のみでコーチは抗議できない。
- ・ベンチを飛び出しての指示はしない。

《連盟からの応援に対するお願い》

- ・大会本部に応援マナーについての苦情がくることが無いようお願いします
- ・相手チームの選手を誹謗するような応援は絶対にしないでください。
- ・応援は自チームのダッグアウトの外野寄りとする。バックネット裏、その近辺での応援は禁止。
- ・カメラマンはバックネットより自分のチーム側で撮影する。
- ・試合中に応援席から選手へのプレーに関わる指示は禁止致します。対戦相手チームに対しても。
- ・応援用具として選手中心に考え、笛、太鼓、拡声器等鳴り物を使用しない。